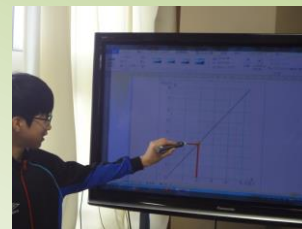
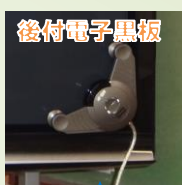
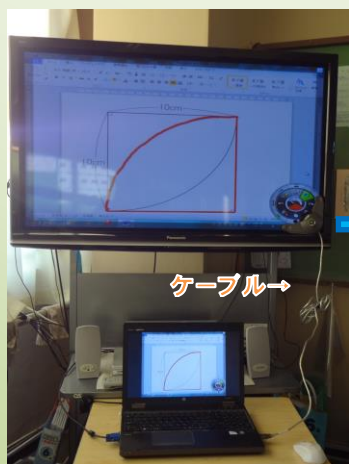


ICT機器の効果的な活用

ICT機器は、興味・関心を高めて視覚的に学習の理解を促したり、短時間で一斉に指示・確認等ができたり、交流の場で考え方を提示しながら発表できたりと、効果的に活用できます。積極的にICT機器を活用してみませんか？

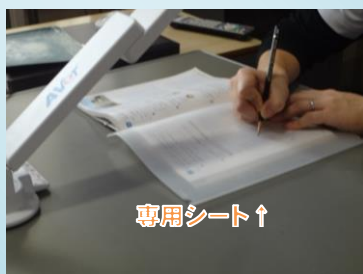
後付電子黒板の活用



後付電子黒板とパソコン、テレビをケーブルでつなぐことで、テレビに映し出した画面に、タッチペンやマウスで直接書き込みができるようになります！ 書き込む際には、ペンの色や太さを変えることもできます。

※ 後付電子黒板は、市内の各学校にあります。

実物投影機 活用の工夫



専用シートを活用することで、直接鉛筆や色鉛筆で教科書等へ書き込むことができ、そのまま実物投影機でテレビに映し出すことができます。また、シートに書いたものは、消しゴムで消せるので何度でも使えます。

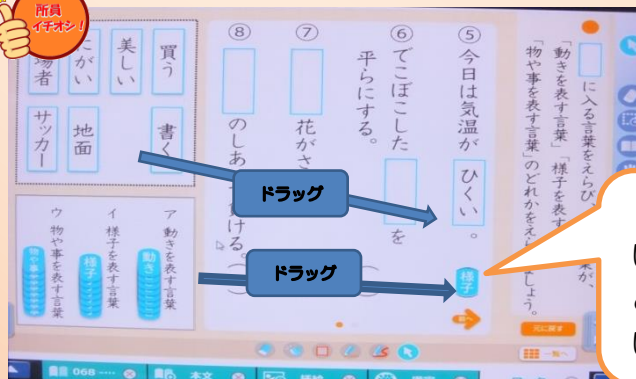
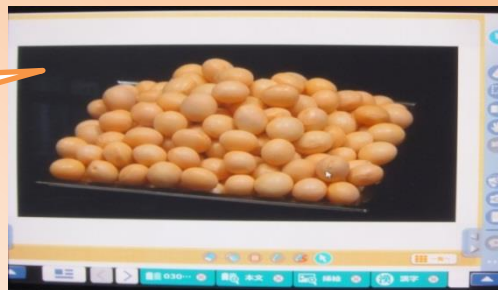
付属のCD-ROMの活用



資料集やドリル等に付属されているCD-ROMを活用することで、動画を見せたり、テレビに映し出しながら問題の解答を行ったりすることができます。

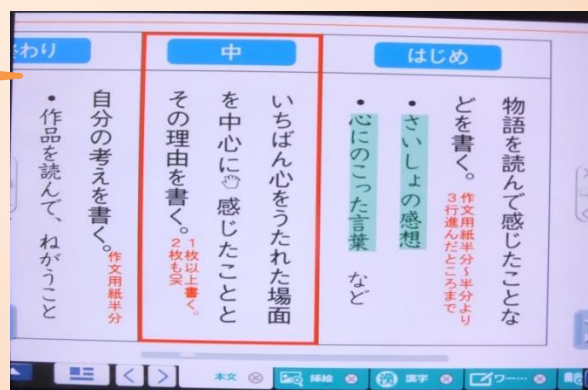
こんな機能があります～デジタル教科書

動画が入っている単元もあり、児童がイメージしやすくなっています。

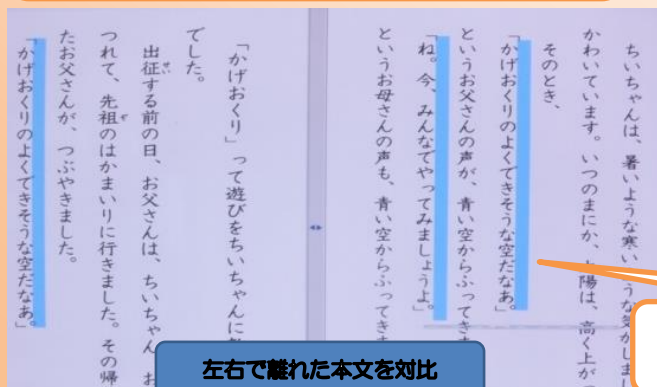


言語事項では、教科書に載っている問題がこのような出ています。答えを動かすことができ、児童と答えを確認することができます。また、教科書には載っていない問題も入っています。

図形を使って囲みをしたり、大切なことを書き込んだりできます。



2画面で表示し、本文を比較する際など便利です。



左右で離れた本文を対比

～教室環境整備、5つの心得～

配線はまとめる



1.テレビ・パソコン・実物投影機の3点セット!

2.いつでも使えるように、常時設置が大切!

3.実物投影機とパソコンはつないでおくと便利!

(ボタンひとつで切り替えができる)

4.置台は、縦×横、70cm×70cmが理想的!

5.配線はまとめると楽! (100均で購入できます)



*教室にある教師用机を使用してもOK。映る範囲に目印をつけておくとさらに便利に!

